



(写真) Shutterstock “ベネズエラの原油輸出の制裁回避スキームを紹介”

原油輸出の制裁回避取引

株式会社ベネインベストメント
松浦 健太郎

米 国のトランプ政権(1期目)は、2019年にPDVSAへ制裁を科し、ベネズエラの原油取引は危機的な状況に陥った。

しかし、マドゥロ政権は何とか制裁下でも原油輸出を継続できるスキームを構築。2025年5月にChevron、Repsol、Relianceなどとの取引が再び禁止される中、当時考案した制裁回避スキームによる取引が再び拡大することになる。

本稿では、PDVSAが行っている制裁回避取引の実態について紹介したい。

解体寸前のタンカーで原油受け渡し

このレポートは、「Transparencia Venezuela」が行ったベネズエラ海域での船舶の動きを調査した結果を要約したものである。

Transparencia Venezuelaは非政府系団体で、マドゥロ政権が隠している情報、不都合な実態(人権侵害・汚職など)などを調査・発信する団体として知られている。

マドゥロ政権が行っている制裁回避スキームとして有名なのは、耐用年数が過ぎて使用されなくなった船舶を修理し、使用する手法である。なお、これらの船舶のことを「ゾンビ船」と呼んでいる。

例えば、「Champ」というタンカーは、2013年に耐用年数が過ぎ、パキスタンで解体待ちの状態だったが、この船舶は修理され、現在はベネズエラ海域を運航している。

他にも「El Cape Balder」というタンカーは3年前に解体されたと認識されていたが、現在はベネズエラにあるアムアイ製油所付近の海域を頻繁に運航しており、少なくとも2025年5月、6月に2度ベネズエラで原油を積んで出航しているという。

なお、El Cape Balderの積載容量は8.1万トンという。

El Cape Balderは、常に衛星での追跡機能（GPS、AIS）を切った状態でベネズエラ海域に滞留し、原油を積む機会を待っているという。

El Cape Balderは直接ベネズエラの港に着岸することではなく、基本的に「Ship-to-Ship（STS）」という手段で原油を積み込む。

これは別の船舶から海上で原油を受け取る手段で、米国の「外国資産管理局（OFAC）」による制裁を回避するために使用されている。

なお、STSはベネズエラに限らず、ロシアやイランなど欧米諸国から原油取引で制裁を受けている国でしばしば行われている手段のようだ。

STSによる原油受け渡しは、ベネズエラ近海で行われるとは限らず、シンガポールやマレーシア近海などでも行われる。

そして、マレーシアなどで他国の原油と混ざること、原油を別の国の産地に変えた上で最終仕向け地である中国（主に山東省の小規模製油会社）に輸出される。

このような制裁回避スキームは、OFACがPDVSAに制裁を科すようになった2019年から確認されるようになっている。

Transparencia Venezuelaの調べによると、2025年6月15日～30日の間に、上記のような制裁回避スキームを目的にベネズエラに接近したタンカーが少なくとも15隻は確認されたという。

また、この15隻のうち約半数は、東アフリカにあるコモロ連合（通称コモロ）籍のタンカーだという。

イラン、ロシアも同様の制裁回避策を使用

2024年11月 S&P Global社は、ベネズエラ産原油の制裁回避スキームのために113隻のタンカーが使用されたと推定。

その多くは「Aframax（積載容量8万～12万トンの石油タンカー）」で、113隻のタンカーの積載容量を合わせると約1400万トンに相当する。

なお、S&P Globalの推定によると、イランの場合は115隻、ロシアの場合は586隻のタンカーが同様の制裁回避スキームで使用されているようだ。

「Atlantic Council」の Elisabeth Shaw 氏によると、制裁回避スキームで使われるタンカーは、基本的に所有権も管理もはっきりしないタンカーで、多くの場合は船籍を変更されている。

タンカーの状態は悪く、メンテナンスも乗組員の安全対策も十分ではない。一般的な耐用年数とされる20年を経過し、本来であれば解体されなければならないタンカーが使用されているという。

冒頭で名前が挙がった「Champ」も6月16日にプエルト・ラ・クルス北西の El Borracho 付近で、ホセ・ターミナルで原油を積んだ「Latitude」というタンカーと原油の受け渡しを行っていたようだ。

原油の受け渡しは夜間、ホースなどで実施

下図は、Transparencia Venezuela が挙げた制裁回避スキームの主な手段をリスト化したもの。

内容自体は上記の通りだが、いくつか上記で書かれていない点を記載したい。

1. 原油はタンカーAからタンカーBに積み替えられる。基本的にホースや、高圧をかけて原油を送り出す特殊なパイプなどで詰め替えられる。
2. 原油を受け取るタンカーBは、基本的に状態が悪く、事故、原油漏出などのリスクがある。
3. 原油の受け渡しは基本的に夜間、商業船の運航が少ない時間帯に行われる。



(写真) Transparencia Venezuela

コモロ連合 制裁回避に間接的に協力

下表は2025年6月15日～30日にかけて、ベネズエラ海域で確認された制裁回避のために使用されたとされるタンカーのリスト。

前述の通り、ベネズエラの原油輸出の制裁回避スキームで使用されるタンカーは、コモロ連合（Islas Comoras）籍のタンカーが多い。コモロ連合は船舶の登録要件が緩く、ベネズエラに限らず、世界的に悪用しようとする会社が多いという。

なお、大手の船会社は米国の制裁回避に抵触することを恐れ、このような取引には関与しない。リスクを許容できる小規模会社が同取引に関与している。

「制裁回避＝悪」なら「制裁＝正義」か？

以上が Transparencia Venezuela の制裁回避に関するレポートの要約である。

Transparencia Venezuela は、反マドゥロ政権の学術組織であり、「制裁回避＝悪」という前提で書かれているが、制裁を回避せず、ベネズエラが原油の輸出を停止すれば、外貨を得る手段を失い、多くの国民が餓死することになるだろう。制裁回避スキームが国民生活を支えている部分は否めず、そもそも制裁がなければ Transparencia Venezuela が指摘する違法行為をする必要がない。

「制裁回避＝悪」は「制裁＝正義」とも言えるが、このロジックを再考する余地はあるだろう。

TANQUEROS FURTIVOS OBSERVADOS EN AGUAS DE VENEZUELA | 15-30 DE JUNIO, 2025

NOMBRE ACTUAL	BANDERA	IMO	TIPO	PUERTO CERCANO	DIMENSIONES TONELAJE CALADO
VARADA BLESSING	Islas Comoras	9039626	VLCC	Jose	332 x 58 metros; 156 mil toneladas; calado máximo: 25 metros
JACINDA	Panamá	9174610	Panamax	Amuay	183 x 32 metros; 28 mil toneladas; calado máximo: 15 metros
PETROGARUDA	Islas Comoras	9248837	Panamax	Amuay	250 x 44 metros; 62 mil toneladas; calado máximo: 18 metros
VIEIRA	Gabón	9234654	VLCC	Amuay	330 x 60 metros; 161 mil toneladas; calado máximo: 25 metros
LONGEVO	Panamá	9182306	VLCC	Amuay	333 x 60; 159 mil toneladas; calado máximo: 25 metros
ALICE	Islas Marshall	9709087	VLCC	Amuay	330 x 60 metros; 154 mil toneladas; calado máximo: 25 metros
SINAR G	Panamá	9323364	Panamax	Amuay	195 x 32 metros; 30 mil toneladas; calado máximo: 15 metros
CHAMP	Islas Comoras	9166687	VLCC	Jose	335 x 58 metros; 157 mil toneladas; calado máximo: 25 metros
LATITUDE	Islas Comoras	9217981	VLCC	Jose	335 x 58 metros; 157 mil toneladas; calado máximo: 25 metros
EKTA	Palau	9073050	VLCC	Amuay y Jose	332 x 58 metros; 156 mil toneladas; calado máximo: 25 metros
COLON	Tanzania	9503574	Panamax	Amuay	250 x 44 metros; 63 mil toneladas; calado máximo: 18 metros
CAPE BALDER	Islas Comoras	9187239	Aframax	Amuay	274 x 48 metros; 81 mil toneladas; calado máximo: 25 metros
TAILWINDS	Panamá	9280354	Panamax	Amuay y Jose	228 x 32 metros; 38 mil toneladas; calado máximo: 15 metros
NABIIN	Liberia	9251585	Panamax	Amuay	243 x 42 metros; 56 mil toneladas; calado máximo: 18 metros
VERONICA	Guyana	9256860	Panamax	Amuay	249 x 44 metros; 61 mil toneladas; calado máximo: 18 metros

VTS USADOS PARA EL MONITOREO: Marine Traffic, Vessel Finder, Vessel Tracker | Información adicional: @DelonArmand (X).

以上